



八千代市立阿蘇米本学園



ホームページURL : <https://www.yachiyo.ed.jp/asoyona/>

今年度のESDの重点目標（取組）

本校では総合的な学習の時間を「あそよなサスティナブル科」と称して、ESDの推進をしている。あそよなサスティナブル科は「ESDの能力・態度が身に付けられるものであること」、「あそよな地域性が生かせる教材であること」、「9年間の義務教育学校ならではの学びができるものであること」と定義づけ、実践を行った。

【令和4年度 ESD 実践報告】

3年 八千代のみりよくを伝えよう



社会科で学習したおいしい梨を八千代市内にPRする活動に取り組むなど、八千代市の特産品を大切にしようとする態度を養った。

4年 人や環境にやさしくし隊！（服のチカラプロジェクト、福祉教育との関連）



服のチカラプロジェクトでは、校内放送やポスター、運動会での呼び掛けを行い、服をたくさん集めた。またその活動を通して資源を有効活用する大切さを学んだ。その学びを福祉教育につなげるなど、いろいろな立場の人に役立つ活動を行った。

5年 お米の秘密にせまろう大作戦



自分たちが田んぼで育てた米を収穫したあと、米のパッケージや販売価格などを自分たちで考えた上で、秋の運動会で販売するなど、地域を活性化する活動を行った。

6年 東京オリンピックヒドウンストーリー



東京オリンピック・パラリンピックの種目で興味をもったことを調べたり、東京オリンピック金メダリストの父から実際の金メダルを見せてもらったりしたことを生かして、自身の将来の夢を考えた。

7年 福祉について考えよう



視覚に障がいがある方に優しく声をかけ、正しくサポートする大切さを学び、互いに感じたことを紹介し合うことで福祉に対する理解深めた。

8年 地域の防災を考えよう



地域の防災について学び、DIG体験やHUG体験を行うことで自助・共助の大切さを学んだ。日頃から防災について考える大切さを醸成した。

9年 未来コース！未来コースで未来をつくる！



受験指導などを通して、これから社会で活躍するために主体的に行動できる人になることを目指した。